税金の使われ方を見てみよう。

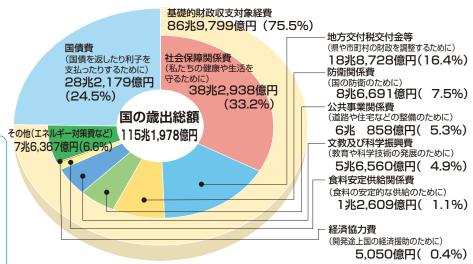
税金などは、次の円グラフのように、国と千葉県が4月から翌年3月までの1年間に活動するために支出されます。この支出のことを「歳出」といいます。

国の一般会計歳出の内訳

国の支出について、その使いみちは、 有権者が選挙で選んだ代表が国会で決め ています。私たちが、より豊かで安心し て生活できるように、多くの費用が使わ れていることがわかります。

税金1,000円の使いみち

私たちの健康や生活を守るために	333円
県や市町村の財政を調整するために	164円
国の防衛のために	
道路や住宅などの整備のために	53円
教育や科学技術の発展のために	49円
食料の安定供給的な供給のために	11円
開発途上国のために	···· 4円
その他	66円
国債を返したり利子を支払ったりするために	245円



千葉県の一般会計歳出の内訳

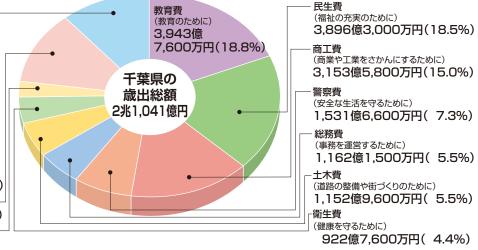
千葉県では、私たちの普段の暮らしに結びついた公共サービスを行っています。歳出のうち、教育費が全体の18.8%という高い比率であることがわかります。そのほか、私たちが安心できる生活づくりに直接関わることに、多くの費用が割り当てられています。

公債費 (県債を返したり、利子を払うために) 2,341億9,100万円(11.1%) その他

2,403億1,300万円(11.4%) 農林水産業費

展M水圧兼質 (農林業・漁業を助けるために)

533億2,900万円(2.5%)



【予算】

(3) キーワード

1年間の収入(歳入)や支出(歳出)を、あらかじめ見積もって計画したものを「予算」といいます。

新しい年度が始まるまでに予算が決まらないときは、「暫定 予算」という一時的な仮の予算が組まれます。また、大きな 災害が起きたり、社会経済の状況が変わり、用意していた予 算で足りなくなった場合には「補正予算」が組まれます。

【一般会計と特別会計】

キーワード

「一般会計」とは、国や地方の基本的活動を行うため に必要な歳入、歳出を経理する会計のことをいいます。 これに対して、「特別会計」とは、国や地方が行う特 定の事業や資金を運用するために一般会計と区分して 設けられた会計のことをいいます。